

【Web などでの掲示用】

消化器癌手術を行った患者様

当院では、以下の臨床研究を実施しております。通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」と思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

対象となる方

2017年4月～2019年4月の間に、消化器癌手術を受けられた患者さま
(157名を対象予定としております)。

研究課題名

周術期口腔ケアによる消化器癌術後の合併症との関連

研究責任者

光浦 智証 外科 医師

新屋 俊明 歯科口腔外科 医長

緒方 健一 外科 統括診療部長

研究の目的

術前口腔ケアが、消化器癌術後の合併症とどのように関連があるかを検討するため。

利用する診療情報

歯科口腔外科専門医が口腔ケアに介入する時期に関して、入院後から介入する術前々日、術前日から口腔ケアを行う通常群（-3日未満）と、外来通院時より介入する早期介入群（-3日以上）に分類し、年齢、治療開始日、術前歯科治療回数、喪失歯数、義歯の有無、歯磨きの回数、抜歯が必要な齶歯数、喫煙の有無を調べ、術後合併症として、肺炎、創部 SSI、腹腔内感染について検討する。

背景因子：年齢、治療開始日、術前歯科治療回数、喪失歯数、義歯の有無、歯磨きの回数、抜歯が必要な齶歯数、喫煙の有無、術後合併症（肺炎、創部 SSI、腹腔内感染）

研究期間

承認日～2020年8月

個人情報の取り扱い

お名前、御住所などでの個人情報を特定する情報につきましては、厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問い合わせ先

独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター 外科

医師 光浦 智証、緒方 健一

電話 0986-23-4111（代表）